

中学校

ごみ拾い

僕は毎日登校中ごみ拾いをしていました。なぜなら捨てられたごみを見ると、むずむずして、なぜか、拾いたくなってしまうからです。ある日、僕はいつものようにごみ拾いをしていました。すると、先生に、「ごみを拾ってくれたの。ありがとう。」と言われました。その日の昼の放送で、一枚の写真とともに僕が紹介されました。いろいろな人から、「すごい。」や「ありがとう。」などの言葉を言われてとてもうれしく、今もほこりです。



中学校

永遠の友との約束、共に世界へ

僕には長年付き合っていた親友がいます。その親友は昨年転校してきました。ですが、その親友とはずっと約束してきましたことがあります。それは、「共に世界を旅して色々な景色を見よう。」というものです。時々、僕はどうかと迷ってしまふことがありますが、親友との約束を思い出すと、「頑張ろう。」と思えます。これからも色々なことがあろうと思うけれど、約束を胸に生きていきたいです。

